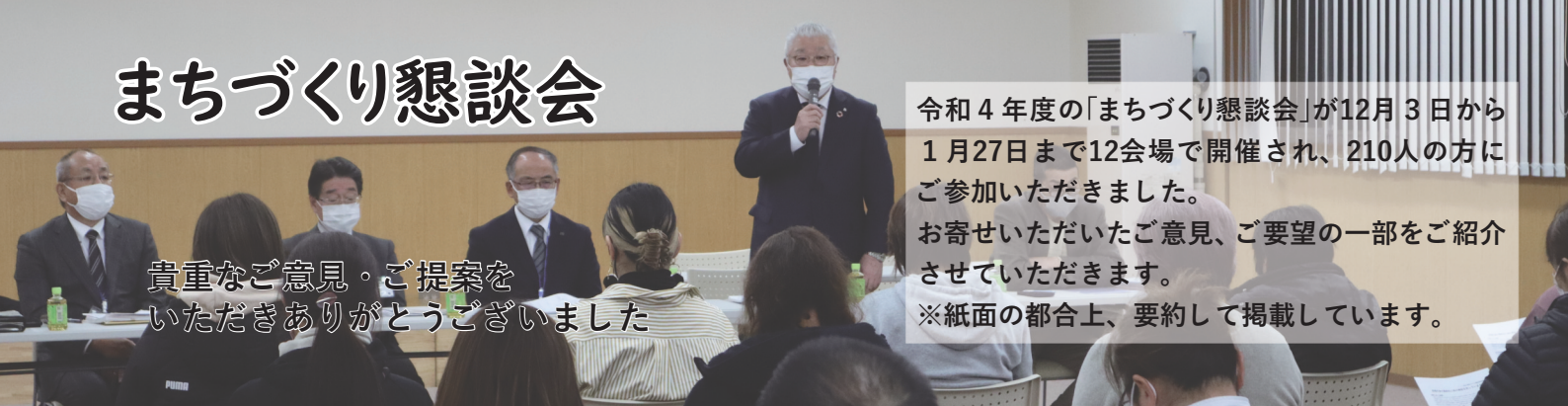


まちづくり懇談会



貴重なご意見・ご提案を
いただきありがとうございました

令和4年度の「まちづくり懇談会」が12月3日から1月27日まで12会場で開催され、210人の方にご参加いただきました。
お寄せいただいたご意見、ご要望の一部をご紹介します。
※紙面の都合上、要約して掲載しています。

懇談会での刈田町長のあいさつ(抜粋)

- 物価高や飼料・肥料の価格高騰により経済活動、日常生活に支障をきたしている状況。町民の安全と健康を守るため、生活・経済支援に取り組んできた。
- 新型コロナウイルス4～5回目の接種を行っているが、未接種の方は接種をお願いしたい。
- 町一番の課題は人口減少。若者(特に女性)の転出が多い。一次産業を強くしていくことを基本に雇用や観光の問題を考え直し、子育てのしやすい町を創っていかねばいけない。
- 4月に湧別地区に義務教育学校が開校し、上湧別地区も令和7年4月の開校に向け進めている。
- 町民との対話を基本に、前例にとらわれず、職員一丸となり元氣な湧別を目指す。

まちづくりに対する考え方

地域の活性化について取り組んでいることを伺いたい。

答 本町は一次産業のまちで、農業・漁業・林業が一つにならなければ町の活性化にはならないと考えており、水産加工場の整備、最新機械を活用した農業の推進、バイオマス発電処理施設の整備に取り組んでいる。バイオマス発電処理

施設は、ふん尿処理時に発生する電力による売電や、熱を活用したハウス栽培などいろいろ活用ができるので、ふん尿をエネルギーとして考え活性化を図っていく。

幼児・児童の遊び場

町内に遊ぶ場所がほしい。屋内遊具があれば小さな子でも安心して遊べるのでは。

答 水と触れあつて遊べる場所がないことから、令和5年度に町民憩の広場の噴水を改修し、併せて遊具を整備することを計画している。
今後、義務教育学校化に伴い、小中学校の空き教室が出てくるので、再活用の方法として遊び場に活用できればと考えている。

役場庁舎の集約化

いつまでに結論を出すのか。

答 有利な借り入れ資金を受けるためには、令和5年の早い時期に方向性を決めなくてはならない。検討委員会からの答申を受け町で検討をし、町民の皆さん、議会議員と協議していく。
集約化となれば、いずれの庁舎も職員全員が入ることはで

きないので、増築か新築が必要となり経費がかかる。町の財源や国からの資金、事業を行うことにより町の財源はどうなるかなどをしつかり説明しなければいけないと考えている。

住宅環境

所得制限があり公営住宅に入居できなかったので緩和できないのか。

答 公営住宅は低所得者の住宅対策としてあるもので、国の補助を受けて住宅建設をしている。所得制限は国の法律に沿っているものなので変更は難しい。高所得者でも特公賃の住宅は、空きがあれば入居できる状況となっている。高所得者が入居しにくい問題を解決するために、町では社員

災害時の対策

災害時にしっかりと周知できる方法はないのか。

答 12月の停電時には防災メール、防災スピーカー、広報車のほか、町ホームページなど複数の手法を用いて周知を図ったが、伝える方法としては自治会の皆さんが伝達していただくことが一番確実であり、自主防災組織をしっかりと整備しているところは連絡網等で伝達できていた。
想定していないことがおきるのも災害だと思うので、自治会でしっかりと自主防災組織を設置していただきたい。

未来を見据えたまちづくりを目指すため、自由な懇談テーマで町民の皆さまと町長が対話する「まちづくり懇談会」を希望のあった自治会に限定して開催しました。

開催状況

月日	自治会	人数
12/3(土)	札富美	11
12/9(金)	川西・信部内・旭	14
12/9(金)	港町・曙町・緑町・栄町	18
12/10(土)	錦町	18
12/12(月)	開盛	17
12/13(火)	芭露	15
12/14(水)	4の1・4の2・4の3	23
12/18(日)	5の3	16
1/20(金)	富美	19
1/20(金)	南町	19
1/25(水)	登栄床	28
1/27(金)	上芭露	12
計	12会場19自治会	210

※東町・中町自治会は中止となりました。